

プロダクトデータシート

Sika® Aktivator-110 LUM

非多孔質被着材用 塗布確認可能な溶剤系接着促進剤

代表的な製品データ (その他の情報は安全データシートを参照)

主成分	溶剤系接着促進剤	
色 (CQP001-1)	無色 ~ 淡黄色	
施工温度範囲	5 ~ 40 °C	
施工方法	ケバ立たないペーパータオルでワイプオン、ワイプオフ	
使用量	20 ml/m ²	
フラッシュオフタイム	15 °C 以上 15 °C 未満 最長	10 分 ^A 30 分 ^A 2 時間 ^A
保存期間	12 カ月 ^B	

CQP = Corporate Quality Procedure

A) 特定のアプリケーションでは、温度とフラッシュオフタイムが異なる場合があります。

B) 25 °C 以下の乾燥した場所で密閉容器に保管

製品概要

Sika® Aktivator-110 LUM は湿気と反応し被着材に活性基を付着させる、無色の溶剤系接着促進剤です。これらの活性基は、被着材とプライマー間、被着材とシーリング材 / 接着剤間に結合して作用します。

Sika® Aktivator-110 LUM は、シーカの1成分形ポリウレタン系製品を塗布する前の自動車ガラス接着用途の下地処理剤として特別に配合されています。

Sika® Aktivator-110 LUMは、長波UVライトを当てると限られた期間発光します。この機能は、工程管理に使用できます。

製品の特長

- UVライト下で目視確認が可能のため、自動化された工程内管理に適している
- 塗布が容易
- 様々な被着材に適している

適用範囲

Sika® Aktivator-110 LUM は、フロートガラス、セラミックスクリーンプリント、古いポリウレタン接着剤のカット面、および塗装面などの被着材の接着性を改善するために使用されます。

注記: Sika® Aktivator-100の代替品として、Sika® Aktivator-110 LUMを使用することはできません。

応力亀裂を起こしやすい材料にSika® Aktivator-110 LUMを使用する場合は、材料メーカーに確認の上、使用前に現物の被着材で試験を実施してください。

本製品は施工経験のある専門業者での使用を前提としています。実際の被着材と作業環境で試験を実施し、接着性と材料の適合性を必ず確認してください。

施工方法

表面は清潔で乾燥し、グリス、オイル、ホコリ、そして汚染物質がないようにしてください。

被着材に対する接着性は、研磨、清掃などの前処理の追加および/または組み合わせによって改善されます。

塗布

きれいでケバ立たないペーパータオルに Sika® Aktivator-110 LUM を湿らせて(濡らさない)接着面を拭くように塗布します。その後すぐに、きれいで乾燥したケバ立たないペーパータオルで拭き取ります。ペーパータオルを促進剤に浸さないでください。ペーパータオルのきれいな面で被着材を拭くだけにしてください。同じペーパータオルを2回湿らせたりせず、頻繁に交換してください。

下地処理を行った面は触らないようにしてください。

適正量を超えた促進剤の塗布は、接着不良につながる可能性があるため、Sika® Aktivator-110 LUMはうすく塗布してください。

下地処理を行った面が最大フラッシュオフタイム以内に接着されなかった場合、再度、促進剤処理を行う必要があります。(再処理は1回のみ)

施工と被着材の最適温度は15°C~25°Cです。

使用量および施工方法は被着材の仕様によって異なります。使用後は毎回すぐに容器の蓋をしっかりと閉めてください。

重要項目

Sika® Aktivator-110 LUMは、溶剤を含むため、塗装したての表面仕上げを損なう可能性があります。必ず事前に確認試験を行ってください。多孔質な被着材への使用は、完全に乾燥せず、接着剤やシーリング材の硬化を阻害する可能性があるため、絶対に使用しないでください。隣接面で保護が必要な箇所は、必要に応じてマスキングしてください。

Sika® Aktivator-110 LUMは湿気と反応します。

品質を保つために使用後は直ちにプラスチック製の内ブタで容器を再密閉してください。表面処理作業の完了後は、その都度キャップをしっかりと閉めてください。空気中の湿気に長期間暴露した場合、Sika® Aktivator-110 LUM は不活性になります。Sika® Aktivator-110 LUM に濁りが生じた場合にはすぐに廃棄してください。開封後1カ月を超えたものは廃棄してください。

フロートガラス、プラスチックなどの透明または半透明の被着材に使用する場合、適切なUV保護が必要です。

Sika® Aktivator-110 LUM を他の物質と希釈または混合しないでください。

この製品をシーリング材の表面仕上げ剤や均し剤、または洗浄剤として使用しないでください。

発光の探知

Sika® Aktivator-110 LUM は、インライン検査として塗布面を波長320~420nmの光源で照らすことにより、可視化することができます。検出工程では、日光や人工光などの外光を減らすことにより、検出の精度を大幅に向上させることができます。

注: 発光の効力は、時間とともに低下します。

その他の情報

ここに記載されている内容は、一般的な情報です。具体的な施工に関するアドバイスは、シーカ・ジャパン(株)テクニカルサービスへお問い合わせください。

特定用途に対して発行された施工要領書は、このプロダクトデータシートに記載されている技術データをさらに詳細に明記していることがあります。

以下の資料はご要望に応じて提供いたします。

- 安全データシート (SDS)

荷姿

缶	1000 ml
---	---------

データについて

このプロダクトデータシートに記載されたすべての技術データは、研究所でのテストを基にしています。実際の測定データは、当社ではコントロールできない環境の相違のために異なる可能性があります。

健康と安全に関する情報

化学製品の安全な運搬・作業・保管・廃棄を行うために、物質、環境、毒性その他の安全性に関する情報が記載された安全データシートの最新版を、必ずご確認ください。

免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の下条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のプロダクトデータシートの最新版をご参照ください。プロダクトデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。